

# Annual Program Progress Report 2016

Bangladesh カハロル地域開発プログラム

2016年 プログラム近況報告

ご支援によりカハロル地域の子どもたちの生活が改善しています



カハロル地域開発プログラム マネージャー  
ロンジョン・ジョン・ポール・ロザリオ

子どもたちの生活に変革をもたらし、明るい未来を信じていることができるようご支援くださり、ありがとうございます。ご支援による最も大きな成果は、子どもを持つ親たちに、子育ての知識と技能を伝えることができたことです。しかし、まだなすべきことはたくさんあります。最大の課題は、妊産婦や幼い子どもを持つ母親に対する医療サービスの提供です。カハロル地域の子どもたちに愛をもって支援の手を差し伸べて下さる皆さまに、今一度お礼申し上げます。



# 2016年のカハロル地域での主な成果

ご支援により、カハロル地域の子どもたちの生活に多くの変化をもたらされました

## 健康状態が改善しました

子どもたちの健康状態の確認と、必要な支援が行われています。  
200人以上の子どもたちの身体測定を行い、身長と体重を記録しました。また、子どもの健康な成長のために栄養のあるものを食べさせることを、親たちが学びました。

子どもたちが栄養不良から回復しています。  
子どもたちの栄養・健康状態を改善するため、困難な生活状況に置かれている150世帯に乳牛と雌牛を、175世帯にアヒルを提供しました。

## 教育を受けました

幼い子どもたちが入学の準備をしています。  
これまでに合計30の就学前教育センターが設立され、5歳未満の子どもたちが学んだり遊んだり、小学校で必要な技能を身につけたりしています。

子どもたちが地域の活動に参加しています。  
課外活動のクラブやグループを通じて、子どもたちが文化活動や学校のコンテストに参加したり、誕生日のお祝いをしたり、休日と一緒に楽しんだりしています。

## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちの安全が守られています。  
400人以上の子どもたちがライフ・スキル・プログラムに参加し、病気から身を守るための健康的な習慣について学びました。また、早婚の危険性や、他者から危害や虐待を受けないよう身を守る方法について学びました。

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが愛や感謝の気持ちを表現しました。  
約2,000人の子どもたちが、愛や感謝の気持ちを絵や手紙で表現することを学ぶイベントに参加しました。





「提供してもらった種を蒔いて、たくさんの野菜を育てています。野菜を食べて娘は健康に過ごしています。家庭菜園ができて本当に嬉しいです。」

ノンドさん  
(栄養改善プログラムの参加者)



「貯蓄のための口座を開いて、子どもたちの将来のために貯蓄しています。家計も管理できるようになりました。」

アスラフルさん  
(村落開発グループのメンバー)



「友だちや地域の人たちに誕生日を祝ってもらって嬉しかったです。」

プジャちゃん(9歳)



「クラスで字を読んだり書いたりするのが好きです。数の勉強もしています。」

プロセンジット君(5歳)

# 子どもに明るい未来をもたらす



ワールド・ビジョンのプログラムに参加して、  
プロミラさんは子どもたちに明るい未来をもたらす方法を知りました

「以前は子育てについて知らず、どうしたら子どもたちに明るい未来を与えられるのかわかりませんでした。でも、娘のスミには小学校に行くよう励ましていました。」地域で暮らす母親、プロミラさんは話します。

「スミがワールド・ビジョンのチャイルドとして登録されてから、いろいろなプログラムに参加しました。子どもの育て方や子どもの安全を守る方法を学びました。また、貯蓄のための口座を作るにはどうしたらよいのか教えてもらいました。娘は学用品や衛生キットを支援してもらい、子どものための様々なプログラムにも参加して、勉強の面でもやる気が出てきました。

今の私は、子育てについての自信と、適切な知識や技術を持っています。スミはクラスで一番の成績であるA+をもらいました。将来は看護師になりたいそうです。私は、スミが夢をかなえるための教育を受けられるよう、支えていきたいと思っています。」

お問合せ先  
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話：03-5334-5351 (平日9:30～17:00)  
e-mail：dservice@worldvision.or.jp  
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号: BGD-192233

**バングラデシュ カハル地域開発プログラム (BGD-192233)**  
**2015年度 (2014年 10月1日-2015年 9月30日)**

**会計報告**

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)	
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	44,273,656	
前期からの繰越額	-1,693,734	
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>42,579,922</b>	
<b>プログラム支出額</b>		
保健衛生プロジェクト	9,129,411	●
地域組織化プロジェクト	8,729,482	●
教育プロジェクト	8,866,604	●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	14,583,148	●
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>41,308,645</b>	
次期繰越額	1,271,277	

**活動内容**



**保健衛生プロジェクト**

- ・栄養改善についての研修や啓発
- ・母子保健や衛生教育
- ・特に貧しい世帯を対象にしたトイレの支給、井戸の整備



**地域組織化プロジェクト**

- ・地域住民グループの設立・育成、行政機関との関係強化
- ・グループ内での収入向上トレーニング、貯蓄活動



**教育プロジェクト**

- ・就学前教育についての啓発、就学前教育センターの設立・運営、教師へのトレーニング
- ・子どもたちへのライフスキル・トレーニング\*

\*問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術を学ぶ研修

**スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動